

自己点検・自己評価

2025年度 九州育才外語学院

- 1 実施時期 毎年3月
- 2 実施方法 アンケート調査 聞き取り調査
- 3 実施責任者 校長
実施担当者 教務主任、生活指導担当者、入国在留事務担当者、募集責任者

- 【評価】
- A 達成されている
 - B ほぼ達成されているが、不十分なところもあり、改善に努めている
 - C 改善に努めている
 - D 達成されていない
 - N 該当なし
 - ※ 取り組み内容、改善策

1. 理念・教育目標

- 1-1 [A] 教育理念
自ら考え行動できる学生を育成する。
- 1-2 [A] 教育目標
・四技能をバランスよく指導するだけでなく、言語知識を運用し、思考し問題解決を図っている力を身につける授業を実践する。
・様々な価値観を持つ人々と協働できるバランス感覚を身につけるために必要な教育方法を採用する。
- 1-3 [B] 教育理念・目標が教職員及び学生に周知されている。
※一部への周知に留まっていたため今後は徹底周知を目指す

2. 学校運営

2-1 運営

- 2-1-1 [A] 運営方針が定められている。
- 2-1-2 [A] 短期及び中長期の運営方針及び経営目標が、教職員に周知されている。
- 2-1-3 [B] 管理運営の諸規定が整備され、規定に基づいた運営が行われている。
※就業規則等一部整備不十分だが、実情は法令遵守のため各専門士業へ相談・指導のもと、運営されている。
- 2-1-4 [A] 意思決定が組織的に行われ、かつ、効率的に機能している。
- 2-1-5 [A] 業務の見直し及び効率的な運営の検討が定期的、かつ、組織的に行われている。
- 2-1-6 [B] 危機管理体制を整備している。
※今後マニュアル等成果物を作成し整備する。
- 2-1-7 [C] 教育機関としての信頼を高めるため、倫理観、振る舞い、ハラスメント防止等に関する研修を行っている。
※研修記録が確認できず、今後内容を検討し行う

2-2 組織

- 2-2-1 [B] 校長、主任教員、専任教員及び非常勤教員の職務内容及び責任と権限を明確に定めている。
※組織図や校務分掌等明瞭にするため、今後校務分掌を策定し、教職員間で共有する。
- 2-2-2 [A] 生活指導担当者を特定し、その職務内容及び責任と権限を明確に定めている。
- 2-2-3 [A] 入管事務担当者を特定し、その職務内容及び責任と権限を明確に定めている。
- 2-2-4 [A] 出入国在留管理庁により認められた申請等取次者を配置している。
- 2-2-5 [A] 各担当者(入管、アルバイト、住宅等)が学生及び教職員に周知されている。
- 2-2-6 [A] 学生からの相談・苦情等の担当者を特定して、適切に対処している。
- 2-2-7 [A] 進路指導担当者を特定している。
※進路先ごとで担当者を割り振っていたため、担当者は教員複数名が担当する。
- 2-2-8 [B] 法令遵守に関する担当者を特定している。
※複数での担当だったが、今後は担当者を特定する。

3. 教員

- 3-1 [B] 教育目標達成に必要な教員の知識、能力及び資質を明示している。
※講師会の資料に記載しているが、教育目標と整合性を高めるため改善していく
- 3-2 [A] 教育内容及び教育方法について教員間で共通理解が得られている。
- 3-3 [A] 教員の能力、経験等を勘案し、適切な教員配置をしている。
- 3-4 [A] 教員に対して授業運営上必要な情報を伝達している。
- 3-5 [A] 教員の質の向上のため適切な取り組みが確立されている。
- 3-6 [A] 教員の執務に必要なスペースを確保している。

- 3-7 [B] 授業評価を定期的に実施している。
※今後内容を検討し行う
- 3-8 [B] 学生による授業評価を定期的に実施している。
※今後内容を検討し行う
- 3-9 [B] 評価態勢、評価方法及び評価基準が適切である。
※今後内容を検討し行う
- 3-10 [B] 評価が教育方針・教員の質向上等に反映されている。
※今後内容を検討し行う

4. 教育活動

4-1カリキュラム

- 4-1-1 [A] 理念・教育目標を達成するためのコース設定及びカリキュラム編成をしている。
- 4-1-2 [A] レベル設定には国内及び国際的に認知されている熟達度の枠組みを参考にしている。
- 4-1-3 [A] 教育目標を達成するために適切な教材が選定されている。
- 4-1-4 [C] 開示されたシラバスによって授業を行っている。
※次年度作成して開示予定。
- 4-1-5 [A] 授業開始までに学生の能力を試験等により判定し、適切なクラス編成を行っている。
- 4-1-6 [A] 授業記録及び出席簿を備え、正確に記録している。

4-2 実践

- 4-2-1 [A] コース期間中に、理解度・到達の確認を定期的に行っている。
- 4-2-2 [A] 学習成績を記録・保管し適正に管理している。
- 4-2-3 [A] 外部試験の受験を奨励し、結果を把握している。
- 4-2-4 [A] 修了・卒業の判定を適切に行っている。
- 4-2-5 [A] 成績判定基準及び方法が明確に定められ、適切に行われている。

4-3 成績

- 4-3-1 [A] 成績判定基準及び方法を学生に伝えている。
- 4-3-2 [A] 成績判定結果を的確に学生に伝えている。
- 4-3-3 [A] 成績判定基準及び方法の妥当性を定期的に検証している。

4-4 進路

- 4-4-1 [B] 進学、就職等の進路に関する最新の資料が備えられ、学生が閲覧できる状態にある。
※進路資料を学生が入室可能な範囲に置くことが難しかったが、各部屋の使い方を見直し今後進路指導スペースを設置。
- 4-4-2 [B] 学生の希望する進路を把握し、適切な進路指導を行っている。
※希望調査を作成し、進路を把握する。
- 4-4-3 [B] 学生支援計画を策定し、支援体制を整備している。
※今後学生支援計画を策定し、実施していく。
- 4-4-4 [A] 卒業生の進学先等での状況等を把握している。
※25年度3月に1期卒業生を輩出。今後進学先の情報を確認する。

4-5 支援

- 4-5-1 [A] 学生に対して理解できる言語で情報提供を行っている。
- 4-5-2 [A] 個別学習指導等の学習支援を適切に行っている。
- 4-5-3 [A] 生活に関するオリエンテーション及び指導を定期的に行っている。
- 4-5-4 [A] 住居支援を行っている。
- 4-5-5 [A] アルバイトに関する指導及び支援を行っている。
- 4-5-6 [A] 日本社会を理解し、適応するための取組みを行っている。
- 4-5-7 [B] 特定の支援を必要とする学習者に対して、その分野の専門家の助言を受けている。
※基本的には学内で対応。今後連携機関の検討をする。

5. 施設

- 5-1 [A] 法令上必要な設備等を備えている。
- 5-2 [A] 教室内は教育を行うのに十分な照度、換気が備わっている。
- 5-3 [A] 授業時間外に自習できる部屋を確保している。
- 5-4 [A] 教育内容及び学生数に応じた図書やメディアが整備され、常時利用可能である。
- 5-5 [A] 視聴覚教材やITを利用した授業が可能な設備や教育用機器を整備している。
- 5-6 [A] 同時に授業を受ける学生数に応じた数のトイレを設置している。
- 5-7 [B] 廊下、階段等は、緊急時に危険のない形状である。
※階段周辺に障害物があるので配置変更済み。窓の鍵等修繕予定。
- 5-8 [B] バリアフリー対策を施している。

6. 在留関係

- 6-1 [A] 在留に関する学生の最新情報を正確に把握している。
- 6-2 [A] 入管法上の留意点について学生への伝達、指導等を定期的に行っている。
- 6-3 [A] 担当者は、研修受講等により最新かつ適切な情報取得を継続的に行っている。
- 6-4 [A] 不法残留者、資格外活動違反者、犯罪関与者等を発生させないための取組みを継続的に行っている。
- 6-5 [A] 在留上、問題のある学生への個別指導を行っている。
- 6-6 [A] 過去3年間、不法残留者、資格外活動違反者及び犯罪関与者を発生させていない。

7. 募集

- 7-1 [A] 理念・教育目標に沿った学生の受入方針を定め、年間募集計画を策定している。
- 7-2 [A] 求める学生が明示されている。
- 7-3 [A] 最新かつ正確な学校情報(教育内容及び成果を含む)が入学希望者の理解できる言語で開示されている。
- 7-4 [A] 機関に所属する職員が入学志願者に対して情報提供や入学相談を行っている。
- 7-5 [A] 入学選考基準及び方法が明確化されている。
- 7-6 [A] 入学選考を行う体制が整備されている。
- 7-7 [A] 学生情報を正確に把握し、提出書類により確認を行っている。
- 7-8 [A] コースの教育内容が志願者の学習ニーズと合致することを確認している。
- 7-9 [A] 入学検定料、入学金、授業料、その他納付金の金額及び納付時期、並びに学費以外に入学後必要になる費用が明示されている。
- 7-10 [A] 関係諸法令に基づいた学費返還規定が定められ、公開されている。
- 7-11 [A] 海外の募集代理人に最新かつ正確な情報提供をしている。
- 7-12 [A] 海外の募集代理人の行う募集活動が適切に行われていることを把握している。

8. 危機管理

8-1 健康

- 8-1-1 [A] 健康、衛生面について学生への指導を行っている。
- 8-1-2 [A] 学生全員が国民健康保険に加入している。
- 8-1-3 [A] 重篤な疾病や傷害のあった場合の対応及び感染症発生時の措置を定めている。

8-2 災害・事故等

- 8-2-1 [B] 火災、地震等の災害発生時の避難方法、避難経路、避難場所等を定め、避難訓練を定期的に実施している。
※2-1-6同様、危機管理マニュアルを策定。避難訓練実施予定。
- 8-2-2 [B] 気象警報発令時の措置を定め、教職員及び学生に周知している。
※2-1-6同様、危機管理マニュアルを策定し学生には随時周知する。
- 8-2-3 [A] 交通事故等の相談体制を整備するとともに、学生への指導を行っている。

9. 財務

- 9-1 [A] 予算編成が適切に行われている。
- 9-2 [A] 予算・収支計画の有効性及び妥当性が保たれている。
- 9-3 [A] 財務状況は、中長期的に安定している。
- 9-4 [A] 適正な会計監査が実施されている。
※学校事務員により、学校備品や消耗品等の管理も怠らずクリーンな予算編成と管理を行っている。

10. 法令遵守

- 10-1 [B] 教職員のコンプライアンス意識を高めるための取組みを行っている。
※2-2-8同様、担当者を特定し実施予定。
- 10-2 [B] 教材の使用に関し著作権法に抵触しないよう教職員及び学生に指導を行っている。
※2-2-8同様、担当者を特定し実施予定。
- 10-3 [A] 個人情報保護のための対策をとっている。
- 10-4 [A] 出入国在留管理庁、関係官庁、日振協等への届出、報告を遅滞なく行っている。
※教職員には一人で悩まず、常に報告(ホウ)連絡(レン)相談(ソウ)を心がけるよう校長が指導している。

11. 地域貢献

- 11-1 [B] 日本語教育機関の資源・施設を利用した社会貢献・地域貢献を行っている。
※今後実施予定。
- 11-2 [B] 学生ボランティア活動への支援を行っている。
※今後実施予定。
- 11-3 [B] 公開講座等を実施している。
※今後実施予定。